

はき・にこ・わく

No. 10

飯山市立木島小学校

木島小学校の周辺も一面白銀の世界になりました。子どもたちは大喜びで雪遊びをしています。No.9に続いて、11月の行事や「養護学校との交流, 総合的な学習の時間」のまとめを紹介します。

中庭のビオトープ整備 噴水も高く!

11月13日、全校児童・職員が中庭に集まり、「緑と森林ファンド 学校環境緑化モデル事業完成記念式典」が行われました。木島小学校では、今年度、(株) ローソン様・国土緑化推進機構様・県緑化推進委員会様より助成・協力をさせていただくことができました。

中庭の「小魚やメダカが育つビオトープ」を目的とし、伊東建設様より池の底や周辺石の洗浄、池の漏水止水工事、噴水用水中ポンプの取替、送水管の取替等を行っていただきました。また、乱雑に生い茂っていたケヤキ・サクラの枝を剪定していただきました。

中庭のきれいな池では、水草と共にメダカが泳ぎ、噴水が高く上がり、木々の巣箱には、鳥が訪れる姿がよく見えるようになりました。冬期間は、雪で埋まっていますが、来春からこの中庭で生物・植物等の観察を行うなど有効に利用していきます。



1・2年生 飯山養護学校の児童との交流

11月20日に2年生、22日に1年生が、飯山養護学校の児童(1・2年生5名)と交流会を行いました。木島小学校児童と飯山養護学校児童との交流会は、年4回実施され、回を追うごとに仲良くなり、今回は、全員でハイタッチをしたり、養護学校の体育館にある大きな滑り台を一緒に滑ったりして楽しみました。たくさん遊んだ後は、飯山養護学校の先生にふかしていただいた芋(前回の交流で一緒に掘ったサツマイモ)を全員で食べました。今回で今年度の交流会は最後ですが、来年度の交流会も楽しみにになりました。



3年生 飯山市見学

11月14日、飯山市内めぐりで最初に県の史跡である正受庵へ。住職様より飯山市が誇る正受老人の生き方を教えていただきました。「座禅もちろん修行だけども、生活全てが修行だ。」というお話が印象的でした。飯山シャンツェでは、スロープカーに乗って台まで上がりました。木島出身の山田大起選手の活躍のお話や「スモールヒルで30m飛んだら全国1位だよ。渡部暁人選手や竹内択選手も練習に来るよ。」という話を聞いて、「やってみようかな!」と話している子もいました。展示試作館では、金のトイレを見学したり飯山仏壇について学んだりして、飯山の伝統産業に誇りをもったようでした。高橋まゆみ人形館では、なんともいえない表情に引き込まれてしまいました。最後は長野県の天然記念物でもある「神戸のイチョウの木」に行きました。樹齢500年以上の老木ですが、長野県最大(36m)のイチョウの木に、不思議なパワーを感じました。

わずか6時間の飯山市内巡りでしたが、飯山の宝物をたくさん見てくることができました。



6年生 坂井芋栽培・販売

春から長野県伝統野菜の栽培学習を行ってきました。木島地区の特性を活かした特産品（坂井芋）を知り、その伝承に取り組んでこられた農家の人たちの苦労を学ぶことで、ふるさとへの思いを深めてきました。5月に学校近くの畑を借り、坂井芋保存会の方の指導を受けながら、芋の選別・処理の仕方を学び坂井芋を大事に育ててきました。11月16日・18日・23日に、多くの方に「坂井芋の素晴らしさ」を広める目的で、児童がパンフレットを作り、道の駅「花の駅千曲川」で試食・販売活動を行いました。市内外の多くのお客様に買っていただきました。



4年生 飯山激特竣工30周年記念シンポジウム学習発表

35年前の9月、長雨と台風による千曲川の増水、樽川の堤防の決壊による木島地区の甚大な水害状況について調査活動を行ってきました。国土交通省千曲川河川事務所の方から当時の水害についての講義を受けた後、堤防が決壊した現場や新しく築かれた堤防を見学しました。また、水害に遭った家族の方からや50頭もの乳牛の命を失った酪農家の方からのお話を聴いて、その時の心境をまとめました。11月23日、飯山市文化交流館なちゅらにおいて『飯山激特竣工30周年記念シンポジウム』の中で学習発表しました。今後も、木島の水害の恐ろしさ、大切な動物の命を失った悲しさ、復興の勇気など、当時の水害を知らない多くの人たちに伝えていきます。12月15日には、全校児童に向けても堂々と学習発表した4年生です。



木島小のお米 米・食味分析鑑定コンクール国際大会で「小学校部門金賞」!

全国の小学校31校が出品し、金賞は5校、本校は2番目の成績での受賞です。11月26日に、山形県真室川町で行われた表彰式には、今までご協力をいただいた市農林課の松川億吉様に出席していただきました。本校では、翌日、全校児童が集うランチルームにおいて、松川様より5年生の代表者に賞状と盾を授与されました。

12月25日には、米作りを中心になって行った5年生の学級担任と児童代表が、飯山市長様に、金賞受賞の報告とこれまでいろいろな面で支援をいただいたことへの感謝の気持ちをお伝えしに行ってきました。

米作りを通して子ども達は、木島の自然の恵みに感謝し、木島地区の米作りに従事する方々の工夫や努力を知ると共に、ふるさと木島への愛着を感じることができました。



27日からの年末年始休業にあたり

84日間の長い2学期が無事終了しました。明日からの年末年始休業は、家の手伝いを積極的に行い、家族の一員としての責任も果たす良い機会です。

病気や事故には十分注意し、新年1月10日(水)の始業式には、全員が元気で会えることを楽しみにしています。

どうか、良い年をお迎えください。

1月の主な予定

- 10日(水) 三学期始業式
- 15日(月) 避難訓練
- 16日(火) アルペンスキー教室①(斑尾高原スキー場)
- 17日(水) 集金日
- 22日(月) 高学年ドリル重点週間 給食週間
- 23日(火) 来入児一日入学・保護者会
- 25日(木) 木島地区民生児童委員さん 学校訪問 児童会⑩
- 28日(日) 木島少年クロスカントリースキー大会
- 29日(月) コカリナ スクールコンサート